

2020年2月吉日

技術士業務研究会／2020年3月度例会案内

★開催日時：2020年3月13日（金） 18:30～21:00
★開催場所：大阪科学技術センタービル 601号室
★開会挨拶（18:30～18:35） 上田 修史 部会長

★講演

1. (18:35 ～ 19:40)

【ご講演タイトル】：

『 Bluetooth Low Energy(BLE)通信と家庭用健康・医療機器 』

技術士（情報工学部門） 岡崎 哲三 氏

【ご講演概要】

情報通信技術の発展に伴い血圧計・体重計などの家庭用健康・医療機器も測定データを広く集め、そのビッグデータを活用するサービスを提供する方向に進んでいます。本講演では私が関わってきた家庭用健康・医療機器の情報通信対応についてお話しします。

また、家庭用健康・医療機器で多く使われている Bluetooth Low Energy(BLE)通信の技術概要とよくある誤解についてご説明します。

2. (19:50 ～ 20:55)

【ご講演タイトル】：

『東日本大震災から学ぶ想定外への対応事例について』

技術士（建設・総合技術監理部門）加藤 裕造 氏

【ご講演概要】

震災後、国土強靱化対策が講じられ、レジリエンスという用語が社会的に広がり防災・減災の意識が高まった。原発事故をはじめ防災・避難の面でも事故を「想定外」だったとして免罪符のように扱おうとする風潮が見られたが事前対策や訓練は適切におこなわれていたのだろうか。強靱化（レジリエンス）対策を講じて、今後も自然の脅威は人智の盲点を突いて「想定外」の事故発生の可能性は残る。事例によって対処のあり方を学び「想定外」を想定した真のレジリエンスの実践を目指そうとするのがこの発表の目的である。

★業務研究会連絡事項など

★例会後、中華料理店・珉珉にて講師を囲んで懇談会を開催予定。有志の方々のご参加を願います。

以上

◇講演会参加費：業務研究会会員は無料、業務研究会会員外は1,000円

◇申込：2020年3月10日（火）までに下記へお願いします。

懇親会(実費3千円程度)への参加・不参加も合わせてご連絡下さい。

予約なしの飛込み参加も歓迎します。

業務研 HP <https://sites.google.com/site/gyoumuken/>

業務研究会 和田 克利 (gyoumuken@gmail.com)

【講師のご経歴】

講師氏名： 岡崎 哲三 (おかざき てつぞう)

<生年月日、出身地>

1973年12月10日生まれ 46歳、大阪府箕面市出身

<学歴>

奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科 修士課程修了

<職歴>

- ・1998年4月 帝人株式会社入社
- ・2007年8月 オムロンヘルスケア株式会社に転職

<専門分野>

- ・家庭用健康・医療機器の組み込みシステム開発
- ・有線・無線通信技術 (USB,NFC,Bluetooth,Wifi,LPWA など)
- ・サイバーセキュリティ分析、設計

<所属学協会>

- ・日本技術士会、電子情報通信学会、日本生体医工学会、システム制御情報学会、日本医療情報学会

<資格>

- ・技術士 (情報工学部門)
- ・情報処理安全確保支援士
- ・第一級陸上無線技術士
- ・エンベデッドシステムスペシャリスト

<趣味>

読書、電子工作 (最近は材料買うだけで満足して作っていませんが…)

講師氏名： 加藤 裕造 (かとう ゆうぞう)

<生年月日、出身地>

生年月日：1940年 (昭和15年) 2月21日 満80歳

出身地：大阪市

<学歴>

大阪府立今宮工業高等学校 建築科 卒業 (1958年3月)

<職歴>

1958年4月～株式会社 竹中工務店 勤務～2001年3月 定年退職

主な業務：建築の構造設計

2001年4月～現在 加藤技術士事務所開設

大阪技術振興協会 会員

2001年7月～2005年1月 工事監査・検査の受託

2016年3月～現在 同上

2005年9月～2010年3月 京都造形芸術大学 非常勤講師

<資格> 技術士、一級建築士、構造設計一級建築士、建築構造士 (JSCA 認定)

<所属学協会>

日本技術士会、日本建築学会、日本建築構造技術者協会 (JSCA)、大阪技術振興協会

<趣味> 俳句、絵画、山歩き

以上